



6 水を切る

畑 水切りをしないことは、「水」を可燃ごみに出すことと同じことです。水分は可燃ごみが重くなる一番の要因です。お茶のパックやコーヒー、排水溝のネットはぎゅっとひと絞り！1回で約20gも減量ができますよ。

戸口 乾燥させてから捨てるのも良い工夫ですね。私は生ごみに後から水がかぶらないよう、三角コーナーを撤去しました。そのかわり、ヨーグルトのパックを使って生ごみを分別しています。



野澤 ここ1年実践してるんですが、野菜や果物の皮だけを別にして、木の周りに穴を掘って埋めています。20センチくらい掘って埋めるだけで、いい肥料になるんですよ。生ごみも減って一石二鳥！うちの牡丹はこれでいつもきれいに咲いています。

5 野菜や果物の皮を肥料に使う



1 まずはきちんと分別



野澤 まずは分別からですね。それまでは「これも可燃ごみでいいや」って1か所に捨てていたものを、「この紙は可燃ごみじゃなくて、お金になる資源回収だな」という意識を持つことが大事です。

2 雑がみを分ける

畑 必ず行ってほしいことのひとつに、収入になる「雑がみ」の分別の徹底があります。まとめて封筒や紙袋、段ボール箱に入れると楽です。封をするときは「雑がみ」と書いてください。
村田 このまま集積所に出しても良いから楽だね。



今すぐできる！

マイスターのごみ減量化知恵袋

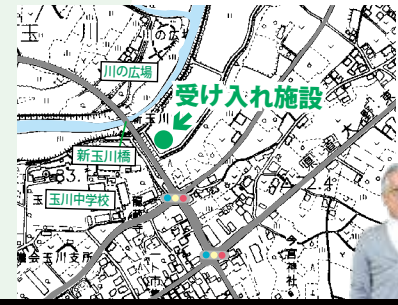
と担当

9 選

マイスターの皆さんに、ごみ減量化の取り組みで行った工夫を教えてくださいました。今すぐできる工夫がいっぱい！ぜひ参考にしてみてください。

村田 私は、刈り草を玉川地内の河川敷の受け入れ施設に持って行っています。地域の人もよく草を置きに来ています。
畑 玉川中学校東側の河川敷ですね。毎月第2・第4火曜日の9～11時・13～15時に、「直径5cm・長さ2mまで」の枝や草を受け入れています。

3 枝葉の受け入れ施設を利用する



4 草を乾かす



村田 乾かす前と後で、重さが何分の一にもなります。地域では、草を刈ったまま、むしったまま出していたのを、一週間置いて、乾いた状態で出すようにと伝えています。
伊藤 土をつけたまま出さないようにしてくださいね。

column そもそも買わないそれも減量！

畑 ごみの減量の原点は、ごみに出すものを減らすことなので、要らないものを買わないことも、立派な減量の取り組みです。これはReduceといえます。

小泉 うちの全部妻にお任せです(笑)。
村田 そうそう。賞味期限切れが多くなって、捨てることもありますので、気を付けないと思います。

7 キューロ

畑 集合住宅など、庭がないご家庭には、キューロがおすすめです。中に黒土が入っているのですが、生ごみを埋めておくと、1週間程度で分解できます。1基3,000円で、年10基を町から提供しています。

野澤 これはいいねえ。
畑 黒土だけで出来るので、衣装ケースやダンボール箱、畑でも代用ができます。



支援あり

8 生ごみ処理機

野澤 電気式の生ごみ処理機を周りで使っている人がいて、あれはいいなと思いました。生ごみを入れると乾くんです。補助金があるんだよね？

畑 あります。新品でも中古でも個人売買でも、領収書と仕様書がわかる書類があれば、半額を補助します！（金額上限あり）

- ・密閉式（10ℓ以上）
- ・コンポスト（100ℓ以上）
- ・電気式（1日1kg以上）が条件です。



9 冷凍庫フル活用



戸口 ついついしてしまう「買いだめ」。無駄も多くなるし、古くなって美味しくなくなったものを食べていくことになっていきます。そんな時は小分けにして、使わない分はすぐ冷凍。鮮度が落ちにくいので、捨てずに食べられます。